

問題一 あなたが考える「リーダーシップ」とはどのようなものですか。四百字以内で書きなさい。

私が考えるリーダーシップとは、人の意見をよく聞き、自らよく話すことです。理由は、様々な人の意見を反映した結論を出すことがリーダーに求められる資質だからです。

私は小学校五年生の時、学級委員を務めた経験があります。学級委員に選ばれた当初はクラスの皆の意見をまとめられず悩んでいました。しかし、ある時レクリエーションの内容が決まらず、一人ひとりの意見をじっくりと聞いてみたことがあります。すると皆が考えていることがよくわかり、自分の意見も一人ひとりの意見を尊重して説明できるようになりました。それ以来、以前よりも皆に納得してもらえる結論を導くことができるようになったと実感しています。この経験から、リーダーシップとは話すだけでなく、まず聞くことが大切だということ学びました。

このように、リーダーシップとはよく聞いてよく話すことです。これからも多くの人の意見に耳を傾けていくつもりです。

### 【問題のポイント】

・「あなたが考える『リーダーシップ』とはどのようなものか、を問われていますので、「自分のこと」に関する問題です。

リーダーシップとは何か？「そろえる」で様々な角度から考え、「心の中の言葉」を書き出してみてくださいね。

「はじめ」の部分では、まず「自分が考えるリーダーシップ」を明確に示し、そう考える理由も書き加えておきましょう。

「なか」の部分では、「エピソード」に続けて「エピソードから学んだこと」を書くといいでしょう。

「おわり」の部分では「はじめ」の部分で示した意見をあらためて提示し、「発展的な一言」でしめくくりましょう。

※リーダーシップについては、受験の際に作文だけではなく面接などで尋ねられる機会も少なくありません。問題一に取り組み、「リーダーシップとは何か」という定義を、自分の中にしつかりともっててくださいね。